

プログラム名		はっぱでハッピーを作ろう！！							
対象年齢		年中・年長（４～６歳）							
ねらい	メッセージ	自然物にはいろいろな感触、におい、形があることに気づこう。							
	発見・体験できること	・自然物のいろんな感触、におい、形。							
参加者のめやす		幼児 ５０人		/		支援者 ６人			
実施時間		３０分							
フィールド									
		森・社寺林公園	山・里	川	湖・池	田畑・野原	園庭・公園		
実施可能時期									
自然を感じるためのヒント									
時間		活動				配慮・アドバイス アレンジ			
５分		集合（導入） ・つるつる ・ざらざら ・ごつごつ ・ふわふわ ・とげとげ				「つるつる」「ざらざら」などを聞いて、日常のものなどからイメージするものを子どもたちから引き出してみましよう。			
１０分		自然物を貼り付けて衣装をつくる <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"><p>・グループごとに指定された異なる感触の自然物を探しながら、支援者が着ているポリ袋の衣装に探した自然物を、子どもたちが飾り付けをして貼り付けます。</p></div>				各グループの支援者がポリ袋の衣装を着て、指定された異なる感触の自然物を探しながらかざりつけすることを促しましよう。  			
５分		各グループの作品を発表する 				各グループの支援者も一緒に、特徴などを発表して他のグループの衣装がどんなものか知らせましよう。  			



時間	活動	配慮・アドバイス アレンジ
5分	他グループの作品の感触などを楽しむ 	全員が手をつないで一つの円を作った後、円の中をそれぞれの支援者が歩いてまわり目の前を通った時に、においやさわった感触に違いがあることを気づくように声かけをすると良いでしょう。 
5分	まとめ	子どもたちのつぶやきに共感しながら、自然物にはさまざまな感触があることを伝えましょう。
【異年齢への対応】 年少：「つるつる」「ざらざら」などは難しいので、集めておいて感触だけを楽しませましょう。 ：一人一人で葉っぱ（異なる感触の自然物）などを貼ってハッピーをつくってみましょう。 年中：		
【園や家庭に帰ってから】 葉っぱやこすり絵などで、「つるつる」「ざらざら」などの違いを観察してみましょう。 自然物で動物づくりなどをして遊んでみましょう。 公園などで、感触を味わいながら自然物を探してみましょう。 家の中で「つるつる」「ざらざら」などを探して、自然物との違いを比べてみましょう。		
準備物・教材等	・ポリ袋（5枚） ・両面テープ ・セロテープ	

